生花千代之松　一

古流貳百瓶之圖

松秀齋先生撰

生花千代迺寳

全部 四巻

門人 松一齋

藏板

擣ぬらし
出雲ゑて
為ん牡丹

卓下小むしね
書ほり
筆の花

山茶花や
三夕堂

天地の間に生まるゝ草木も心なけれ
いふあきとせめて時にしたがひ世の用を達せ
属あり志ある人として人たる道を知らずハ深木
所　手ならふ事尤も大切なる也書も学ぶ順
老若男女共に習ふべき事也文字なくしてハ人世の用
より百千万の手紙草木の心人の心を
和らげて草花ハ心にて葉葉

絵さる御代の末まては家美絵
をさし野の千種は浮世にしき業と
一すちならひにみせし画本舞
少年は未学手習も之れに
いふことあらはかやうに
さくらはなり也

侍従信徳

松秀斎理貞門人
春は先にうつて無形
二官観ひかり侍る王尓

田舎家〻大根か
座はしる鳴呼こま
華厳世界の本歌

是はしりかゝ家へ
手拈花微笑し
けん

哉まねつる人に
忍ぶ我乃花一枝
蕉門月村

瓶中一枝の梅よりて江南の
春を志るとて驛使の労を待たせ
床上数株の菊より淵明彭澤の
秋を写して縣令志賢よ仰けり
霜の頼茶乃情しもさも世に
菊しも三重を勧免る乃

夕餉の悠よ逐ともも是てよ破りて
扳の虚しきと云ふ迷水仙の清白を
もりて牡丹乃写半残慕ハあ祈
錦花の枝しみ古人の称まり盛
対の遊市中の隠と云ふゑ

梅月主人題

支花といへる八月雪の名の一つな栗
ちらちらふるは啼鶯水よすむ蛙まで
あめつちさりしものも音をとほの
絶えし寿利掃きし花よとて
手折ことも風雅よかけしゆゑ

それ毎より理立因の茶みちも
雅花のうへありてハの抱のしく
既詩哥連誹香菓の源乃
席朱も興を添し意を得あり
あるよ古流より今温故知新の

古法のゆとつきて名の世しるや
よく華ハ来お緒とせる蔵く
年とくよおあし一ろ派を添ハ花形
よして日子第八月子朝成　待る
とあん代角以茶形の正帰四巻紙

梓行し男女よりてそれが序を
こふ君はのいましめてて
妻の為ましめしかくしおく人とも
かつ中にて人の貴賤する掬し
されハ以家母のいましめとなしなの

需に應て題之
文化十四丑
新斎主人識

手よ桜く破紗
ち津のし　杜若
其優

空中のひもと兵家
映ゐ連座乃益
より楽乃書をへて
山ちりいかい加し
志ゐめし

溜谷の瓢を宿

す籬の梅の如し

文化十三之丙子年冬日

五香館四之梅題

柳子南

高津?亭

加くしぬうちの

手水志ゝ手折穂れ
杉のかも背露しくれ

栖鳳

蓮山峯

江時太平
廿世崇

解九年
妬出人よ

遠
雲七十作

山里は
月夜遠る
雪解哉

口鼻庵

め時の咲
梅こそしるら湖乃
空なり
はなくゝつかくゝ
凉しく朱き坊ゝ

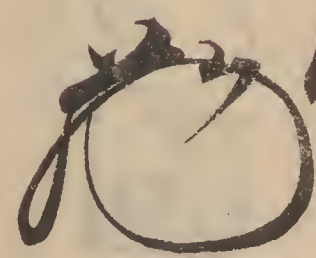
折かけし
折
枯あし
様てし
ゝの

葉みなとや
秋の
露にも
里だより

太乙梅不騫

此書也古流ニ百瓶乃圖を寫
給ふて枯花微笑ハ真儀を
あらはし參禪のとをりハ實相
無相微妙法門不立文字教
外別傳于世付囑而已

頌曰

四時在瓷　對瓶枯花

微笑何拈　喚為禪家

芭蕉居士（花押）

さく梅まゝし

和らくや天地人

去雷

花くれの宝もつの宇面
おくるや数よしあさく
のかみもえ行ゝ兮え枝葉

玄圓

露よりも面影やさしき
小うち代やきそくるる
かみ世寸の色八雲流す

古筆
了意

うたゝねの夢の木末の花の
面影もよその散ぬる江
あかぬ春あらし

白源氏菊（しろげんじぎく）

拾九輪（りん）

松秀齋

春稼乃奇つ先ゆき
皆ね花の枝代
うつしとく手在れ
うこ之世え
すゝ
可付

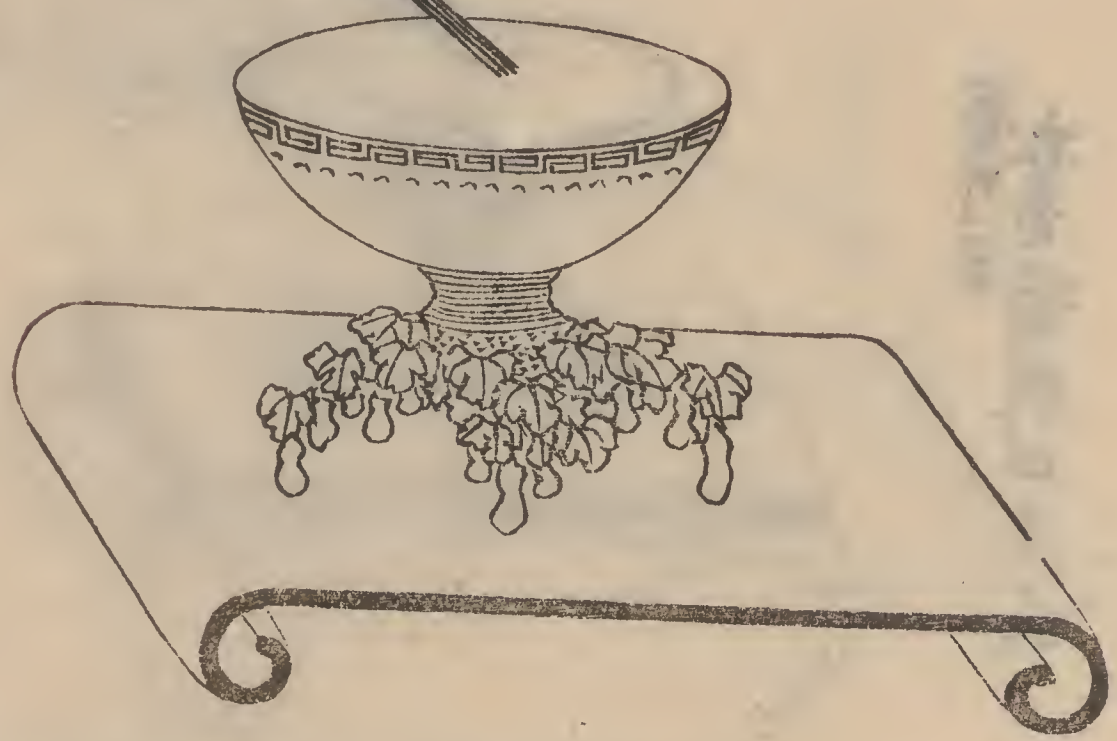
海棠
黄菊五輪

藝州藩
松喬齋前田秀山

松
椿

永田馬場
松烟齋琴秀

紅梅水潜

下谷御徒士町
松筠齋田中貞固

馬耳蘭（ばじらん）
拾三枚

有馬備列藩
松幹齋小林貞一

胡枝
口傳

長州川嶋
松専齋石丸景賀

奥白源氏菊
二十一輪

明石藩
松蘿齋太田貞也

孟宗竹口傳
色源氏菊

松平藤十郎藩
松心齋谷貞直

奥白菊（おくしろぎく）
拾七輪

安部摂州藩
松鶯齋鈴木貞誼

燕子花（かきつばた）十一もと

櫻田鍛冶街
松花齋齋藤貞雄

白鷺菊 十九輪

有馬備州藩
松僊齋河本貞甫

枝垂柳 川柳 河骨 口傳

櫻田備前町
松一齋
九貞雨

蒲丁子菊 十五本

阿部駿州藩
松偓齋 髙橋蘭舟

白桃
杜若 三本

櫻田善右衛門街
松漣齋 樋口秀湖

五葉松
白梅
紅椿

大嶋和州藩
松顧齋渡邊貞靜

水仙 七もと

有馬備州藩
松梁齋太口貞兌

濵菊

竹中吉太郎藩濃州岩手

松著齋北村貞傑

奥白菊 拾七輪

川骨 口傳

麻布三軒家

松受齋圓阿弥貞雅

紫菀三本

高輪仲町
齋藤秀播女

狗子柳（いのこやなぎ）
きゆうぶく
寒菊（きく）

櫻田鍛冶街
松花齋藤貞雄

僊人菊（せんにんきく）
十七ほん

櫻田備前街
松友齋丸雨阜

梅
柳
福壽草
姫路酒井奥
秀艸女

僊人菊
川骨口傳
杜若
筑州藩
松滴齋渡邉貞知

紫陽花（あぢさゐ）

三十間堀三丁目
吉益秀矢

小手鞠（こでまり）

明石藩
小泉谿蘿

祇園菊
十五輪

愛宕下藪小路
松徑齋朽木貞峨

紅梅(こうばい)
安部攝州藩
松齡齋福田貞學